

令和2年

大分県食中毒事件録

大分県生活環境部食品・生活衛生課

目次

第1編 令和2年食中毒発生の概要 1

1	食中毒発生状況	
2	事件規模別発生件数	
3	月別発生件数	
4	保健所管内別発生件数及び患者数	
5	原因施設別発生件数及び患者数	
6	原因食品別発生件数及び患者数	
7	病因物質別発生件数及び患者数	
表1	令和元年食中毒事件一覧表	2

第2編 過去10年間における食中毒事件発生状況

表2-1	年次別食中毒発生状況	3
表2-2	過去10年間の月別食中毒発生状況（発生件数）	4
表2-3	過去10年間の月別食中毒発生状況（患者数）	5
表2-4	過去10年間の保健所管内別食中毒発生状況（発生件数）	6
表2-5	過去10年間の原因施設別食中毒発生状況（発生件数）	7
表2-6	過去10年間の原因食品別食中毒発生状況（発生件数）	8
表2-7	過去10年間の原因物質別食中毒発生状況（発生件数）	9
表2-8	過去10年間の月別病因物質別食中毒発生状況（発生件数）	10
表2-9	過去10年間の細菌性・ウイルス性食中毒の 病因物質と原因食品との関係（発生件数）	11
表2-10	大分県下のふぐによる食中毒事件（昭和45年～令和2年）	12

第3編 食中毒注意報発令基準及び発令状況

1	食中毒注意報発令基準	13
2	令和元年食中毒注意報発令状況	14

第4編 過去10年間（平成23年～令和2年）に発生した食中毒一覧表 15

第1編 令和2年食中毒発生の概要

1 食中毒発生状況

令和2年の大分県における食中毒の発生状況は、発生件数5件、患者数72人で、前年（発生件数：6件、患者数126人）と比較すると発生件数は1件減少、患者数は54人減少した。

夏季食中毒注意報の発令回数は24回と昨年（25回発令）よりも1回減少した。

病因物質別では、カンピロバクター・ジェジュニ2件、ノロウイルス、クドア・セブテンブクタータ、銅がそれぞれ1件であった。

2 事件規模別発生件数

患者数	10人未満	10～49人	50人～	計
件数	1	4	0	5

3 月別発生件数

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
件数	2	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	5

4 保健所管内別発生件数及び患者数

保健所別	西部	中部	東部	南部	豊肥	北部	大分市	計
件数	2	2	0	0	1	0	0	5
患者数	18	44	0	0	10	0	0	72

5 原因施設別発生件数及び患者数

原因施設	飲食店						その他		計
	一般食堂	料理店	弁当	そうざい	一時	自動車	食肉販売店	福祉施設	
件数	2	0	0	0	0	0	2	1	5
患者数	41	0	0	0	0	0	18	13	72

6 原因食品別発生件数及び患者数

原因食品	弁当	ヒラメ刺身 (推定)	鶏の肝刺し	自家製イオン ドリンク	鶏刺し等	計
件数	1	1	1	1	1	5
患者数	31	10	7	13	11	72

7 病因物質別発生件数及び患者数

病因物質	ノロウイルス	クドア・セブテンブク タータ	カンピロバクター・ジェ ジュニ	銅	計
件数	1	1	2	1	5
患者数	31	10	18	13	72

表 1 令和元年食中毒事件一覧表

No	発生場所	発生日	摂食者数	患者数	死者	病因物質	原因食品	原因施設	行政処分 日数	自主休業 日数
1	臼杵市	1/7	40	31	0	ノロウイルス	弁当	飲食店（一般）	2	2
2	豊後大野市	1/25	21	10	0	クトア・セブテンブククタータ	ヒラメ刺身(推定)	飲食店（一般）	—	—
3	玖珠町	3/22	10	7	0	カンピロバクター・ジェジュニ	鶏の肝刺し	食肉販売店	2	1
4	臼杵市	7/6	13	13	0	銅	自家製イオンドリンク	福祉施設	—	—
5	日田市	9/6	12	11	0	カンピロバクター・ジェジュニ	鶏刺し等	食肉販売店	2	1
計			96	72	0					

【全国の食中毒発生状況】

令和 2年： 887件、患者数14,613人、死亡者 3人
 令和 元年： 1,061件、患者数13,018人、死亡者 4人
 平成30年： 1,330件、患者数17,282人、死亡者 3人
 平成29年： 1,014件、患者数16,464人、死亡者 3人
 平成28年： 1,139件、患者数20,252人、死亡者14人

第2編 過去10年間における食中毒事件発生状況

表2-1 年次別食中毒発生状況

年次	大 分 県				全 国			
	事件数	患者数	罹患率 (人口10万人対)	死者数	事件数	患者数	罹患率 (人口10万人対)	死者数
H23	9 (4)	97 (28)	8.1	0	1,062	21,616	16.9	11
H24	12 (5)	172 (82)	14.4	0	1,100	26,699	20.8	11
H25	9 (4)	604 (41)	50.5	0	931	20,802	16.2	1
H26	6 (1)	156 (82)	13.2	0	976	19,355	15.1	2
H27	6 (1)	64 (4)	5.5	0	1,202	22,718	17.7	6
H28	6 (1)	298 (158)	25.7	0	1,139	20,252	15.8	14
H29	12 (4)	206 (91)	17.9	0	1,014	16,464	13.0	3
H30	21 (6)	316 (84)	27.7	0	1,330	17,282	13.6	3
R1	6 (4)	126 (102)	11.1	0	1,061	13,018	10.3	4
R2	5 (0)	72 (0)	6.3	0	887	14,613	11.6	3

令和2年12月1日現在大分県人口

1,123,770人(大分県企画振興部統計調査課)

令和2年12月1日現在総人口

125,651,000人(総務省統計局)

()は大分市分再掲

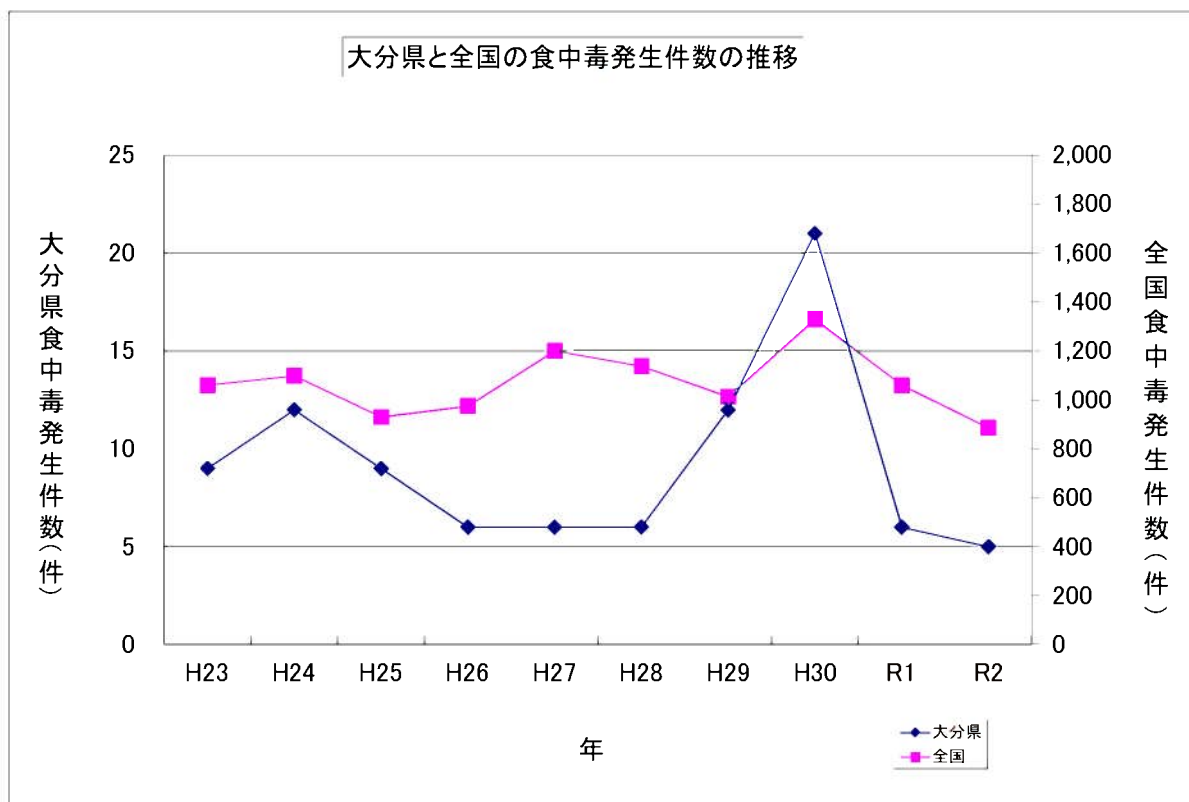


表 2-2 過去10年間の月別食中毒発生状況（発生件数）

年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
H23	1		2		2			2		1	1		9
H24	2			1			1	1	1		1	5	12
H25	1	3	1					2	1			1	9
H26	1	1	1			1				1		1	6
H27	1	1					1	1	1			1	6
H28	1	2			1			2					6
H29		4			1			1	1	3	1	1	12
H30	3	2	2	4	4		2	2			1	1	21
R1				1	1	1	1			1		1	6
R2	2		1				1		1				5
計	12	13	7	6	9	2	6	11	5	6	4	11	92
%	13.0	14.1	7.6	6.5	9.8	2.2	6.5	12.0	5.4	6.5	4.3	12.0	100.0

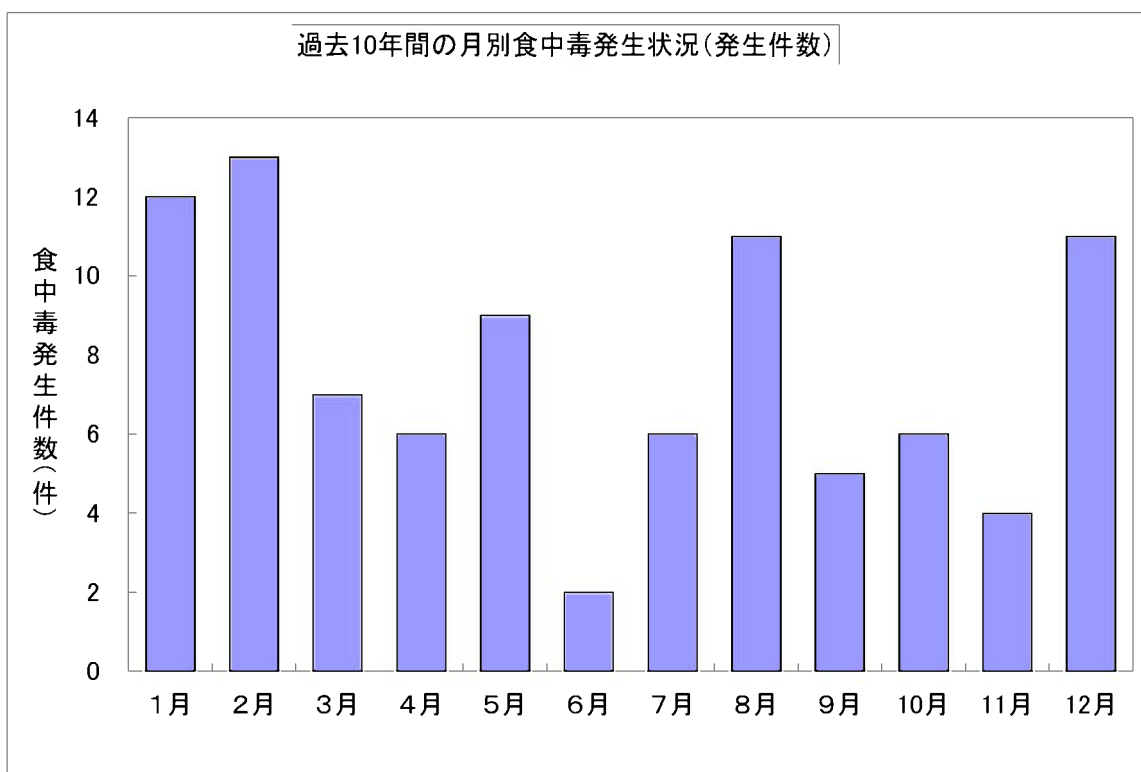


表 2-3 過去10年間の月別食中毒発生状況（患者数）

年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
H23	12		27		18			22		2	16		97
H24	42			21			3	5	8		1	92	172
H25	4	91	33					67	396			13	604
H26	57	14	1			82				1		1	156
H27	29	15					4	7	2			7	64
H28	55	192			14			37					298
H29		158			12			8	5	16	4	3	206
H30	43	28	50	84	26	0	29	37	0	0	12	7	316
R1			4	9	8	15				33		57	126
R2	41		7				13		11				72
計	283	498	122	114	78	97	49	183	422	52	33	180	2,111
%	13.4	23.6	5.8	5.4	3.7	4.6	2.3	8.7	20.0	2.5	1.6	8.5	100.0

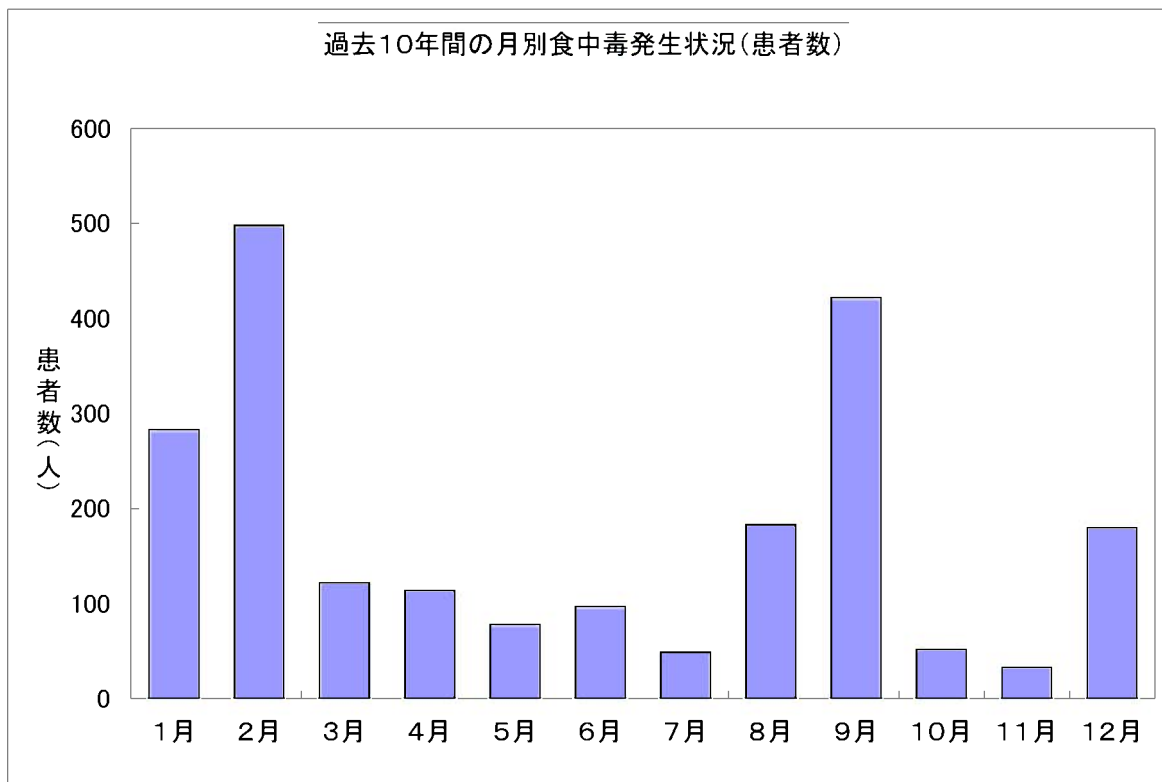


表 2 - 4 過去 10 年間の保健所管内別食中毒発生状況（発生件数）

年次	保健所管内別食中毒発生状況										計
	東部	国東	中部	由布	南部	豊肥	西部	北部	豊高田	大分市	
H23					1	2	1	1		4	9
H24	1	2	1			1		1	1	5	12
H25	2	1					2			4	9
H26			1		1	1		2		1	6
H27	1				1		2	1		1	6
H28	3	1					1			1	6
H29	2				2	1		3		4	12
H30	7		1			2	3	2		6	21
R1							1	1		4	6
R2			2			1	2				5
計	16	4	5	0	5	8	12	11	1	30	92
%	17.4	4.3	5.4	0.0	5.4	8.7	13.0	12.0	1.1	32.6	100.0

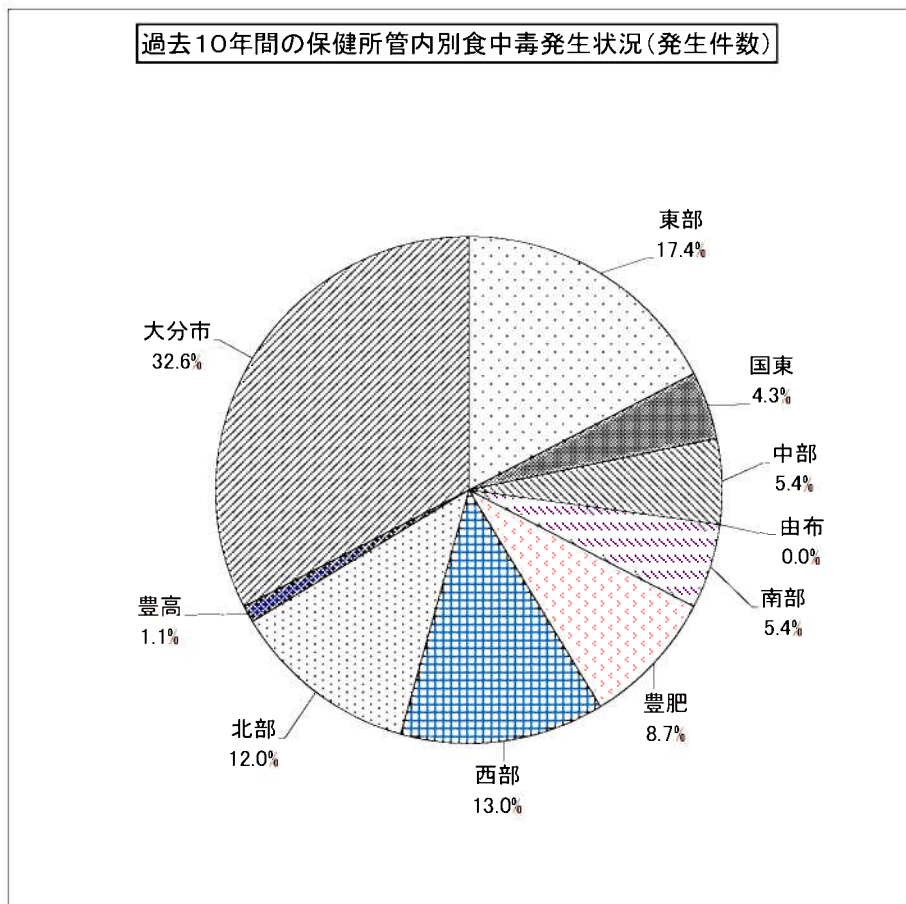


表 2-5 過去10年間の原因施設別食中毒発生状況（発生件数）

年次	飲食店									家庭	集団給食			その他	不明	計
	一般	仕出し	弁当	寿司	旅館	料理店	そうざい	一時	自動車		学校	その他	寮			
H23	7									1		1				9
H24	8									2	1	1				12
H25	3		1		2	2								1		9
H26	2				2					1				1		6
H27	4				1									1		6
H28	1		1		3					1						6
H29	9	1			1					1						12
H30	13		1			1	1	1	1	2	1					21
R1	5						1									6
R2	2											1		2		5
計	54	1	3	0	9	3	2	1	1	8	2	3	0	5	0	92
%	58.7	1.1	3.3	0.0	9.8	3.3	2.2	1.1	1.1	8.7	2.2	3.3	0.0	5.4	0.0	100.0

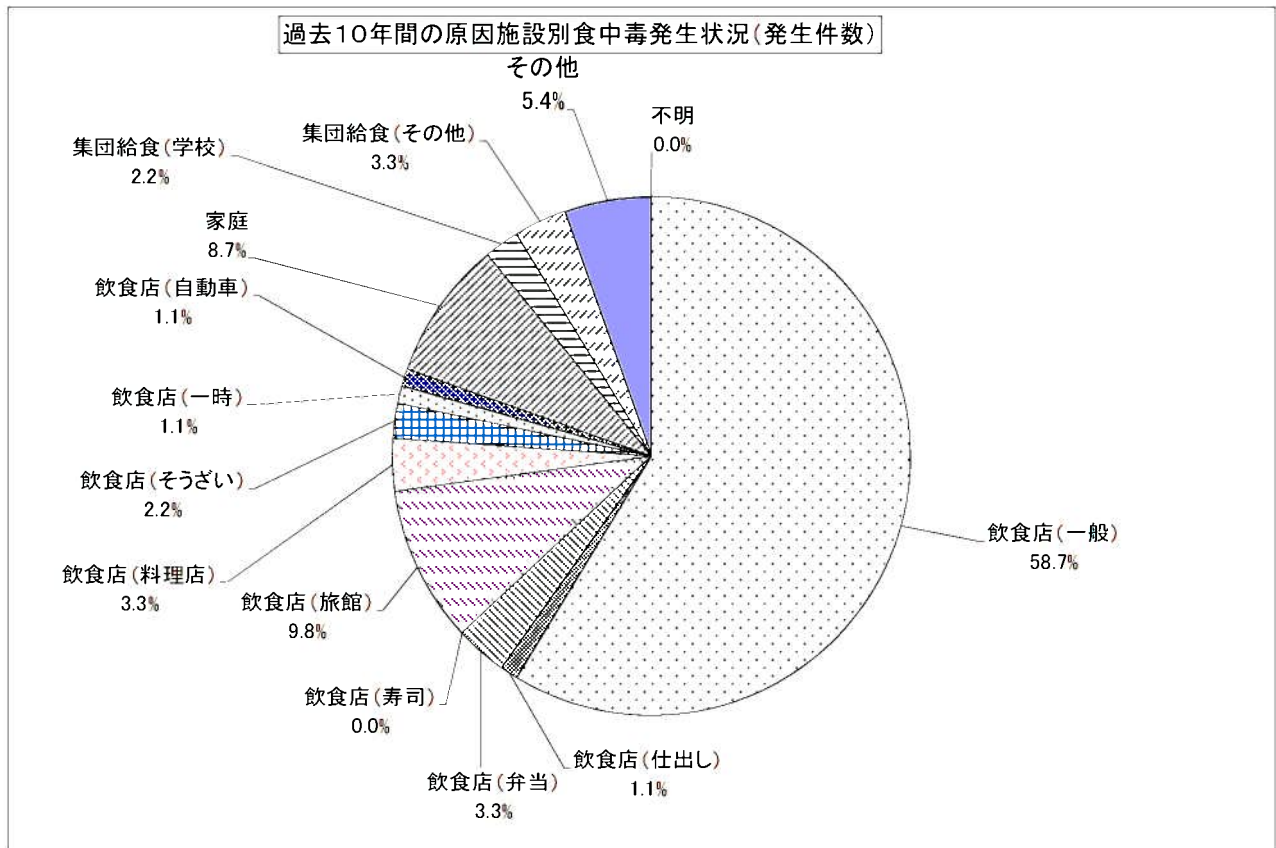


表 2-6 過去10年間の原因食品別食中毒発生状況（発生件数）

原因食品												計	%	%*
食品分類	食品例	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2			
魚介類及びその加工品	刺身、寿司、ウニ、がき、スッポン			4		1	1		3	1	1	11	12.0	12.0
穀類及びその加工品	おにぎり、五目ずし、ちらし寿司、おはぎ											0	0.0	0.0
フグ	コモン、がサ、ヒガン、ナシヨウサイワガ		2		3		1		1			7	7.6	7.6
卵類及びその加工品	卵焼き、オムレツ、あわゆき、パパロア											0	0.0	0.0
野菜及びその加工品	漬物											0	0.0	0.0
きのこ	ツヨク、コガ、イヌシメジの近縁種	1				1		1	1			4	4.3	4.3
肉類及びその加工品	ローストビーフ、焼肉、鶏タタキ									1	2	3	3.3	3.3
複合調理食品	冷麺、しゅうまい、焼きそば											0	0.0	0.0
その他	チョウセンアサガオ、飲用水、クワズイモ										1	1	1.1	1.1
その他の	弁当（不明）	1		1	1		1		1	1	1	7	7.6	7.6
	仕出し（不明）								1			1	1.1	1.1
	折り詰め（不明）									1		1	1.1	1.1
	食事特定（不明）	7	8		2		3	10	15	3		48	52.2	52.2
給食（不明）		2	4		4						10	10.9	10.9	
不明												0	0.0	0.0
計		9	12	9	6	6	6	12	21	6	5	92	100.0	

注) 原因食品が複数の事件があるので、事件数とは一致しない。

* 不明を除いた件数の合計を100とした場合の%

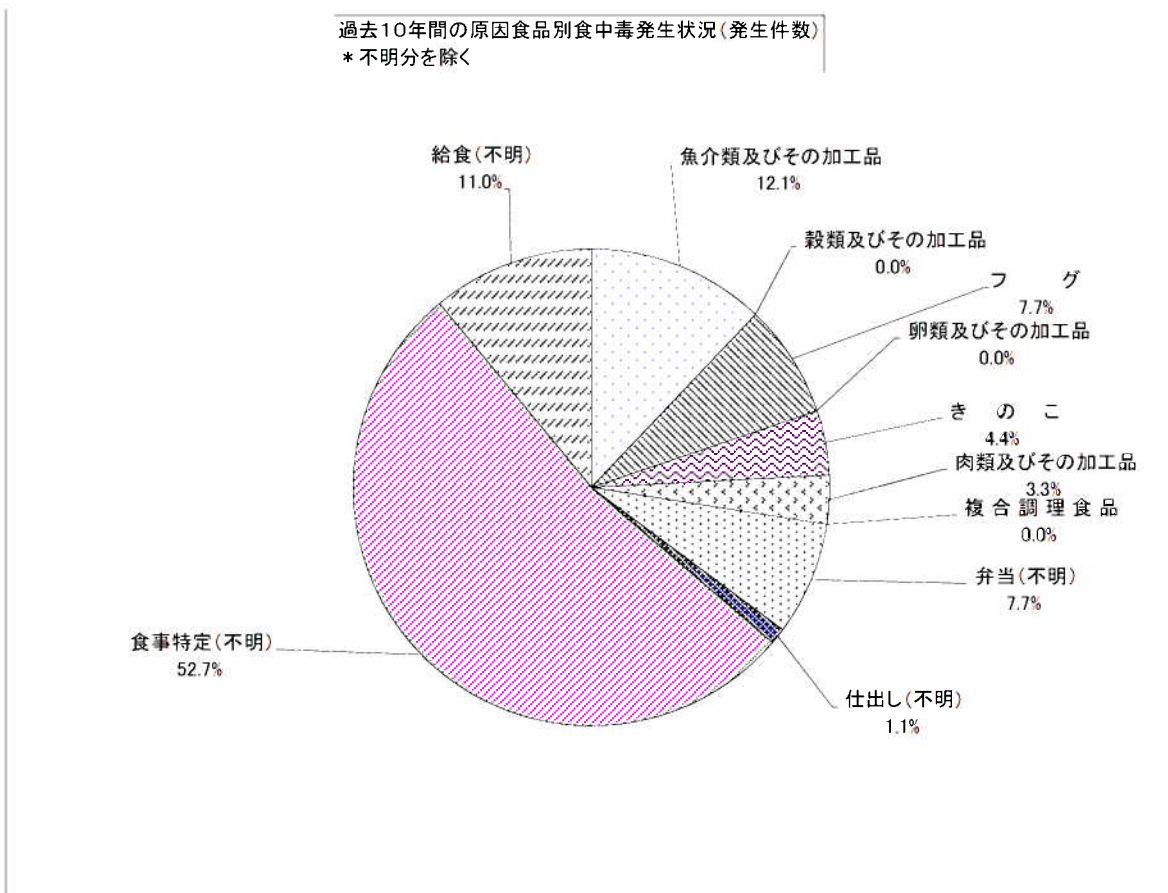


表2-7 過去10年間の病因物質別食中毒発生状況（発生件数）

年次	事件数	細菌性病因物質										ウイルス性 病因物質	その他の病因物質			計
		腸炎ビブリオ	ブドウ球菌	サルモネラ属菌	カンジダバクター	病原大腸菌	プレシオモナス・シゲロイゾ	シゲロイゾ	ウエルシュ菌	セレウス菌	ノロウイルス		テトロドトキシン	ヒスタミン	植物性自然毒	
H23	9				3	2					2			1	1	9
H24	12				2	1			1		5	2			1	12
H25	9					1				1	5				2	9
H26	6		1								2	3				6
H27	6				1	1					3			1		6
H28	6		1								4	1				6
H29	12			1	4						4			1	2	12
H30	21		1		4						9	1	1	1	4	21
R1	6		1		1	1					2				1	6
R2	5				2						1				2	5
計	92	0	4	1	17	6	0	1	1	1	37	7	1	4	13	92
%		0.0	4.3	1.1	18.5	6.5	0.0	1.1	1.1	1.1	40.2	7.6	1.1	4.3	14.1	100.0

注) 病因物質が複数の事件があるので、事件数と病因物質計は一致しない。

過去10年間の病因物質別食中毒発生状況(発生件数)

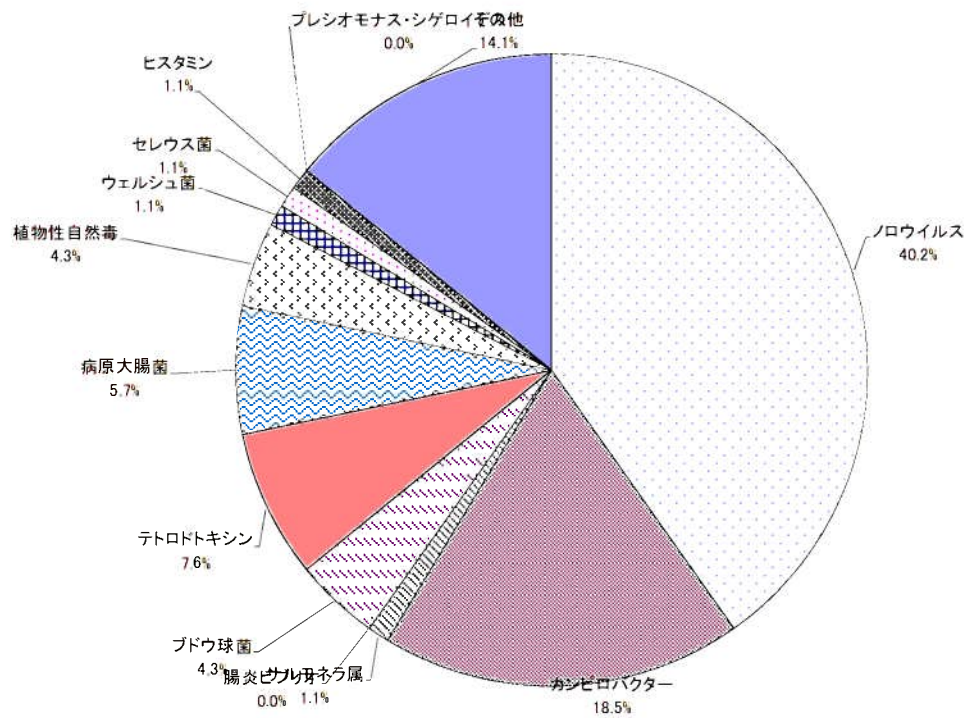


表2-8 過去10年間の月別病因物質別食中毒発生状況（発生件数）

病因物質/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
腸炎ビブリオ													0
ブドウ球菌						1	1	1		1			4
サルモネラ属菌								1					1
カンピロバクター			2	1	4		3	1	1	2	1	2	17
病原大腸菌						1		4	1				6
ウェルシュ菌	1												1
セレウス菌								1					1
ノロウイルス	9	11	4	2	3				1			7	37
テトロドトキシン	1		1					1		1	1	2	7
植物性自然毒								1	1	2			4
クドア・セプテンブ ンクタータ	1	1	1	2	2						1		8
ナグビブリオ									1				1
その他		1		1			1	1			1		5
計	12	13	8	6	9	2	5	11	5	6	4	11	92

注) 病因物質が複数の事件があるので、事件数と病因物質計は一致しない。

過去10年間の月別病因物質別食中毒発生状況（発生件数）

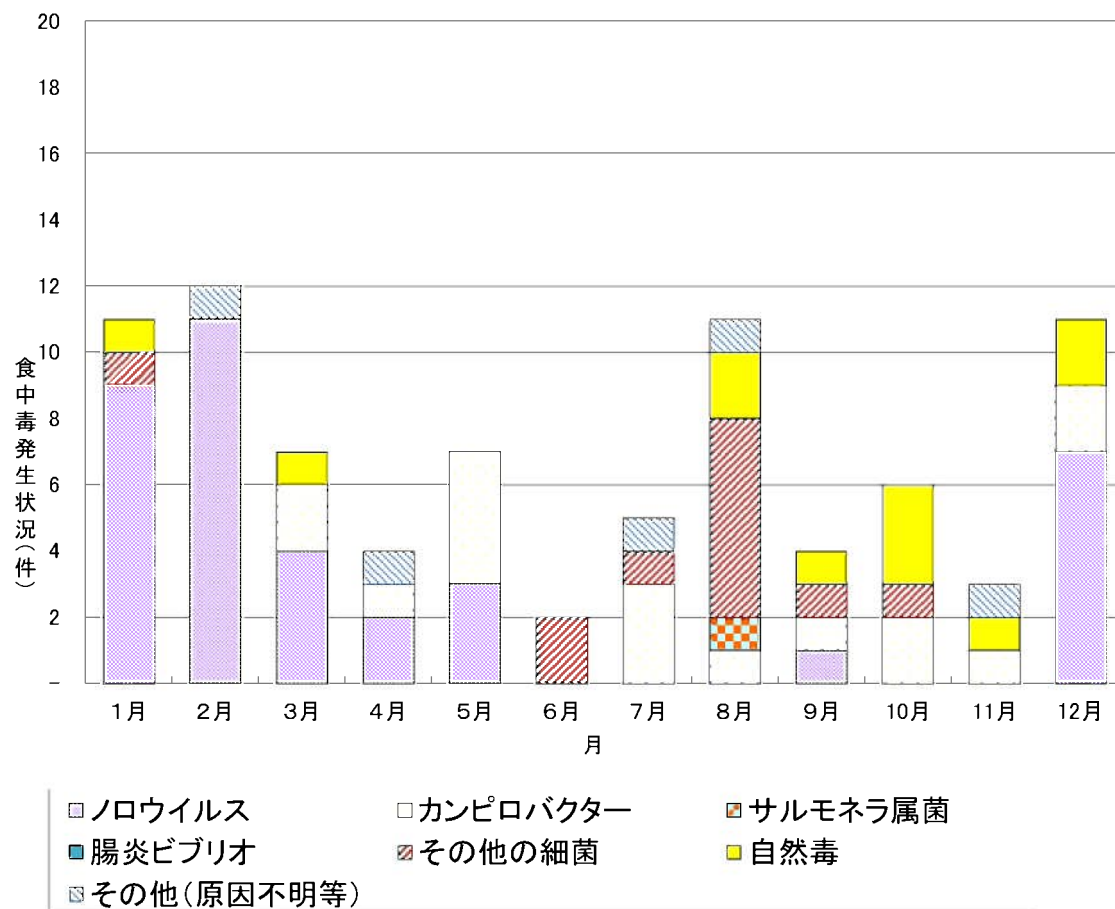


表 2-9 過去10年間の細菌性・ウイルス性食中毒の病因物質と原因食品との関係（発生件数）

原因食品	病因物質	腸炎 ビブリオ	ナグ ビブリオ	ブドウ 球菌	サルモネ ラ属菌	カンピロ バクター	病原 大腸菌	ウェル シュ菌	セレウス 菌	ノロ ウイルス	計
魚介類及びその加工品			1							3	4
肉類及びその加工品						2					2
卵類及びその加工品											0
野菜類及びその加工品											0
穀類及びその加工品				1							1
複 合 調 理 食 品				3	1	14	6	1	1	34	60
そ の 他											0
不 明											0
計		0	1	4	1	16	6	1	1	37	67

注) 原因食品が複数の事件があるので、事件数とは一致しない。

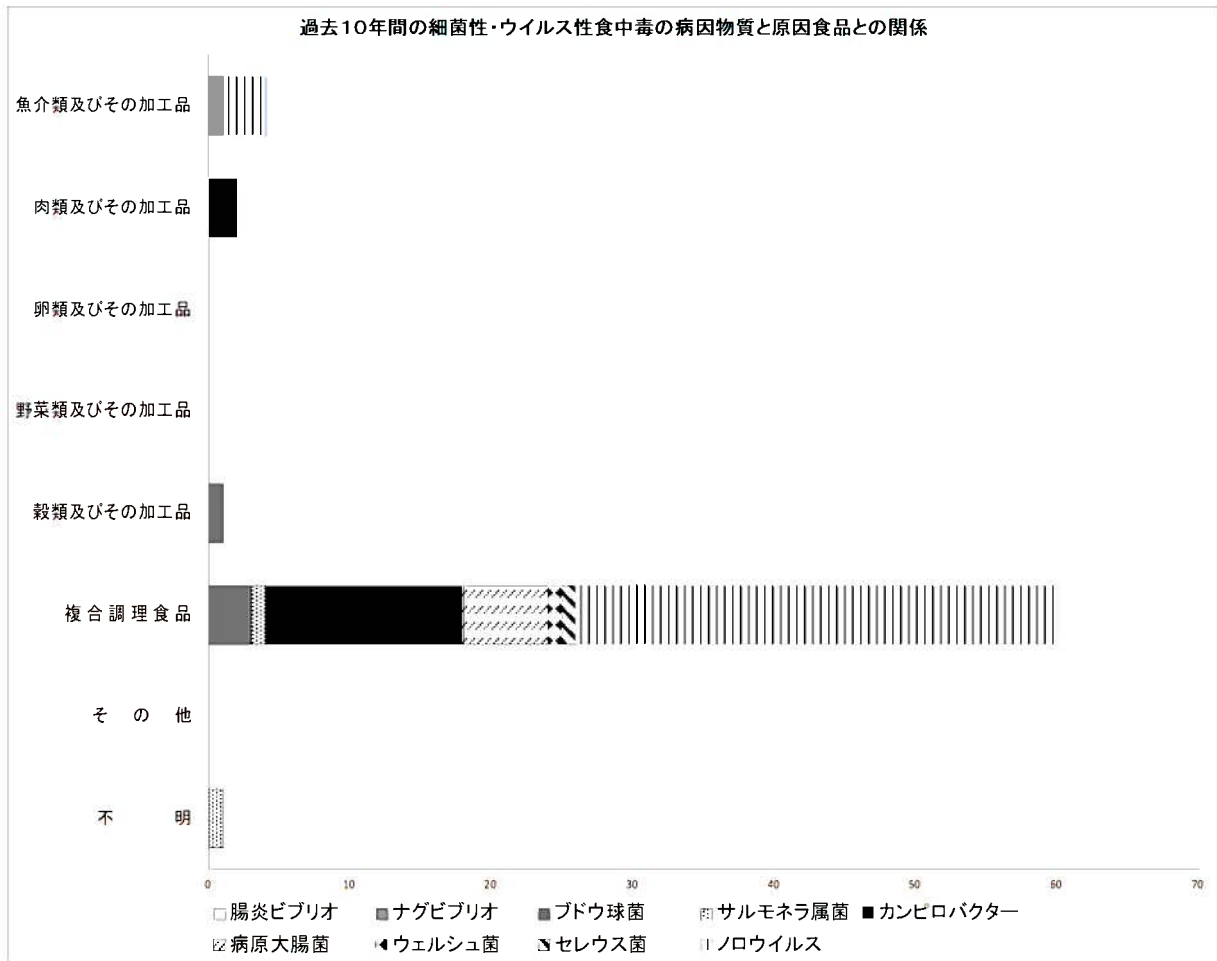


表2-10 大分県下のフグによる食中毒事件(昭和45年～)

年	発生日	発生場所	フグ名	摂食	患者	死者	調理の内容	フグの入手経路等
S45	11月6日	臼杵市	サバフグ	7	1	1	肝の吸物	市内鮮魚店
46	1月13日	大分市	ナゴヤフグ	3	3	0	肝	市内鮮魚店
	7月10日	国東市	フグ	4	3	1	刺身、肝	魚市場
47	1月16日	大分市	ナゴヤフグ	2	2	1	内臓等のちり鍋	魚屋
	8月11日	大分市	フグ	1	1	1		釣り
52	1月20日	別府市	トラフグ	2	2	0	刺身と肝のちり	漁師から譲渡
53	2月14日	竹田市	コモンフグ	2	2	1	刺身と肝・卵巣	市内鮮魚店
55	8月26日	日出町	トラフグ	1	1	1	ゆで肝	建網で捕れた
60	5月23日	大分市	クサフグ	2	2	0	肝・卵巣煮付	釣り
	7月17日	国東市	トラフグ	1	1	0	ゆで肝	建網で捕れた
61	10月8日	豊後高田市	クサフグ	3	1	1	肝等の水炊き	建網で捕れた
62	9月27日	杵築市	コモンフグ	1	1	0	肝の生食	釣り
63	9月2日	国東市	ヒガンフグ	1	1	1	骨付き身の煮付	建網で捕れた
H元	7月25日	大分市	ヒガンフグ	4	4	0	肝の生食	建網で捕れた
4	8月1日	中津市	クサフグ	1	1	0	刺身・肝の湯引き	釣り
	8月1日	中津市	クサフグ	1	1	0	刺身・内臓	釣り
7	11月25日	中津市	ナシフグ(推定)	1	1	0	身・皮の水炊き	市内鮮魚行商
8	9月4日	中津市	マフグ	3	2	0	肝等の水炊き	市内移動販売車
10	11月14日	国東市	ヒガンフグ	1	1	0	肝の唐揚げ	釣り
13	2月8日	大分市	トラフグ	12	1	0	ゆで肝	市内飲食店
	9月26日	豊後高田市	トラフグ	3	1	0	ゆで肝	市内鮮魚店
14	10月20日	佐伯市	クサフグ(推定)	1	1	0	フグの煮付け	釣り
15	8月19日	大分市	コモンフグ	1	1	0	フグの煮付け	釣り
	12月3日	別府市	トラフグ・クサフグ	8	2	0	フグ料理	市内無許可飲食店
16	3月2日	佐伯市	ヒガンフグ	1	1	0	刺身・肝	市内飲食店
	5月22日	宇佐市	ショウサイフグ(推定)	1	1	0	フグのみそ汁	釣り
19	1月13日	姫島村	フグ	1	1	0	フグの煮付け	釣り
21	2月7日	由布市	マフグ	2	2	0	卵巣の煮付け	市内鮮魚店
	5月8日	宇佐市	シマフグ	1	1	0	肝臓の煮付け	漁師から譲渡
24	11月18日	国東市	ヒガンフグ(推定)	1	1	0	刺身、肝・皮の湯引	知人から譲渡
	12月14日	国東市	シマフグ(推定)	1	1	0	みそ汁、ゆで肝	漁師から譲渡
26	3月13日	中津市	マフグ	1	1	0	ゆで肝	市内鮮魚店
	10月30日	臼杵市	トラフグ	2	1	0	生肝刺し、ゆで肝	市内飲食店
	12月21日	宇佐市	シホウフグ	1	1	0	フグのみそ汁	漁で捕れた
28	8月1日	佐伯市	トラフグ(推定)	2	2	0	刺身・肝	知人から譲渡
30	1月19日	宇佐市	ショウサイフグ(推定)	2	2	0	皮を入れたみそ汁	知人から譲渡
				82	52	8		

食中毒注意報発令基準

別表1

名称	発令対象期間	注意報継続時間	時期	発令条件						
				AかつBに該当する場合またはCに該当する場合						
夏季食中毒注意報	6月1日から9月30日まで	発令時から48時間 ※その後は自動的に解除	6月中	(1)	前日の最高気温予想	前日の平均湿度予想	前日までの最低気温が3日連続で25℃以上			
				(2)	当日の最高気温予想	当日の平均湿度予想				
			7月中	上中旬	28℃以上	80%以上				
				下旬	27℃以上	90%以上				
			8月中		30℃以上	85%以上				
					30℃以上	80%以上				
			9月中	上旬	30℃以上	80%以上				
				中下旬	27℃以上	85%以上				
			ノロウイルス食中毒注意報※	10月1日から3月31日まで	発令日から3月31日まで	DかつEに該当する場合				
						D		感染症発生動向調査における感染性胃腸炎の定点あたり報告数が2週間連続で前週と比較して1.2倍以上増加		
E	感染症発生動向調査における感染性胃腸炎の定点あたり報告数が10人以上									

※発令対象期間外でも、発令条件に該当すれば注意報を発令する

2 令和2年度 食中毒注意報発令状況

No.	発令月日	発令基準	発令根拠
第1号	6/5	AかつB	最高気温(当日28℃)、平均湿度(当日85%)
第2号	6/8	AかつB	最高気温(当日29℃)、平均湿度(当日86%)
第3号	6/12	AかつB	最高気温(当日29℃)、平均湿度(当日86%)
第4号	6/17	AかつB	最高気温(当日28℃)、平均湿度(当日83%)
第5号	6/23	AかつB	最高気温(当日30℃)、平均湿度(当日81%)
第6号	6/25	AかつB	最高気温(当日29℃)、平均湿度(当日81%)
第7号	6/29	AかつB	最高気温(前日30.7℃)、平均湿度(前日80%) 最高気温(当日29℃)、平均湿度(当日88%)
第8号	7/27	AかつB	最高気温(当日30℃)、平均湿度(当日85%)
第9号	7/29	AかつB	最高気温(前日30.1℃)、平均湿度(前日87%) 最高気温(当日31℃)、平均湿度(当日87%)
第10号	8/3	AかつB	最高気温(当日34℃)、平均湿度(当日84%)
第11号	8/5	AかつB	最高気温(当日34℃)、平均湿度(当日81%)
第12号	8/7	AかつB	最高気温(当日34℃)、平均湿度(当日80%)
第13号	8/11	AかつB	最高気温(当日33℃)、平均湿度(当日83%)
第14号	8/13	AかつB	最高気温(当日34℃)、平均湿度(当日81%)
第15号	8/17	AかつB	最高気温(当日36℃)、平均湿度(当日82%)
第16号	8/19	C	最高気温(3日前26.2℃)、最高気温(2日前27.2℃) 最高気温(前日26.4℃)
第17号	8/21	AかつB	最高気温(当日35℃)、平均湿度(当日83%)
第18号	8/24	AかつB	最高気温(前日32.5℃)、平均湿度(前日80%) 最高気温(当日34℃)、平均湿度(当日83%)
第19号	8/26	AかつB	最高気温(当日33℃)、平均湿度(当日81%)
第20号	8/28	AかつB	最高気温(当日34℃)、平均湿度(当日81%)
第21号	8/31	AかつB	最高気温(当日34℃)、平均湿度(当日83%)
第22号	9/2	AかつB	最高気温(当日32℃)、平均湿度(当日83%)
第23号	9/10	AかつB	最高気温(当日28℃)、平均湿度(当日86%)
第24号	9/17	AかつB	最高気温(当日28℃)、平均湿度(当日86%)

ノロウイルス	発令なし
--------	------

第4編 過去10年間に発生した食中毒一覧表
(平成23年～令和2年)

平成23年('11)

No.	保健所名	発症月日	患者数	死者数	原因食品	病原体	原因施設	備考
1	南部	1.28	30	12	0	ノロウイルス	集団給食施設	患者便7検体中6検体からノロウイルスGⅡを検出した
2	大分市	3.1	15	5	0	加ヒロウイルス	飲食店(一般)	患者便4検体中2検体から加ヒロウイルスGⅡを検出した
3	豊肥	3.30	56	22	0	ノロウイルス	飲食店(一般)	患者便5検体中5検体からノロウイルスGⅡを検出した
4	大分市	5.14	31	15	0	加ヒロウイルス	飲食店(一般)	患者便3検体中2検体からノロウイルスGⅡを検出した
5	大分市	5.21	4	3	0	加ヒロウイルス	飲食店(一般)	患者便3検体中2検体からノロウイルスGⅡを検出した
6	大分市	8.23	40	17	0	腸管出血性大腸菌	飲食店(めん類)	患者便5検体中3検体から腸管出血性大腸菌O157を検出した
7	大分市	8.26	7	5	0	腸管出血性大腸菌	家庭内	コカファイスマメシの近縁種を培養、検出した
8	豊肥	10.20	3	2	0	腸管出血性大腸菌	家庭内	
9	西部	11.12	28	16	0	腸管出血性大腸菌	飲食店(一般)	
計			214	97	0			

平成24年('12)

No.	保健所名	発症月日	患者数	死者数	原因食品	病原体	原因施設	備考
1	北部	1.18	341	27	0	ウエルシユ菌	給食施設	患者便14検体中10検体からウエルシユ菌エンテロトキシンを検出した
2	豊肥	1.18	64	15	0	ノロウイルス	飲食店	患者便4検体及び調理従事者2検体からノロウイルスGⅡを検出した
3	大分市	4.2	56	21	0	不明	飲食店	
4	大分市	7.9	4	3	0	加ヒロウイルス	飲食店	
5	大分市	8.9	8	5	0	加ヒロウイルス	飲食店	
6	豊肥	9.4	22	8	0	腸管出血性大腸菌	飲食店	患者便14検体中5検体から腸管出血性大腸菌O157を検出した
7	国東	11.18	1	1	0	テトロドトキシン(推定)	家庭	
8	大分市	12.2	32	26	0	ノロウイルス	飲食店	
9	国東	12.14	1	1	0	テトロドトキシン(推定)	家庭	
10	豊肥	12.16	33	11	0	テトロドトキシン(推定)	社会福祉施設	患者便2検体及び調理従事者1検体からノロウイルスGⅡを検出した
11	大分市	12.19	55	27	0	ノロウイルス	飲食店	
12	中部	12.26	150	27	0	ノロウイルス	飲食店	患者便及び調理従事者3検体からノロウイルスGⅡを検出した
計			767	172	0			

平成25年('13)

No.	保健所名	発症日	患者数	死者数	原因食品	病原物質	原因施設	備考
1	大分市	1.20	12	4	0 酢ガキ(推定)	ノロウイルス	飲食店(一般)	患者便3検体中3検体からノロウイルスを検出した
2	西部	2.11	2	2	0 生ガキ(推定)	ノロウイルス	飲食店(一般)	患者便2検体及び調理従事者1検体からノロウイルスを検出した
3	大分市	2.17	16	12	0 ヒラメの刺身	ノロウイルス	魚介類販売店	食品からクドア・セブテレンブロンクタータを検出した
4	東部	2.18	186	77	0 飲食店提供料理	ノロウイルス	飲食店(旅館)	患者便8検体及び調理従事者1検体からノロウイルスを検出した
5	東部	3.18	83	33	0 飲食店提供料理	ノロウイルス	飲食店(旅館)	患者便10検体及び調理従事者2検体からノロウイルス6IIを検出した
6	西部	8.3	105	55	0 飲食店提供料理	病原性大腸菌	飲食店(旅館)	患者便5検体及び調理従事者1検体から病原大腸菌を検出した
7	大分市	8.18	21	12	0 仕出し弁当	セラウス菌	飲食店(弁当)	
8	国東	9.15	846	396	0 魚介類加工品	ナグビブリオ	飲食店(料理店)	患者便7検体中6検体からナグビブリオを検出、原材料のシシ貝からも検出
9	大分市	12.11	42	13	0 飲食店提供料理	ノロウイルス	飲食店(一般)	
計			1313	604	0			

平成26年('14)

No.	保健所名	発症日	患者数	死者数	原因食品	病原物質	原因施設	備考
1	南部	1.12	107	57	0 飲食店提供料理	ノロウイルス	飲食店(旅館)	患者便4検体中4検体からノロウイルス6IIを検出した
2	豊後	2.8	29	14	0 弁当	ノロウイルス	飲食店(旅館)	患者便7検体中7検体、調理従事者6検体中3検体からノロウイルスを検出した
3	北部	3.13	1	0	マフダ	アトロトキシシン	魚介類販売店	魚介類販売店が販売した未処理のフグを自宅で調理し発症した
4	大分市	6.29	200	82	0 飲食店提供料理	黄色ブドウ球菌	飲食店	飲食店が調理提供したトラフグの刺身及び肝の摂取によって発生した
5	中部	10.30	2	0	トラフグ	アトロトキシシン	飲食店(旅館)	飲食店が調理提供したトラフグの刺身及び肝の摂取によって発生した
6	北部	12.21	1	0	シシボウフグ	アトロトキシシン	家庭	釣ったフグを自宅で調理し発症した
計			340	156	0			

平成27年('15)

No.	保健所名	発症日	患者数	死者数	原因食品	病原物質	原因施設	備考
1	南部	1.23	45	29	0 飲食店提供料理	ノロウイルス	飲食店(一般)	患者便8検体中8検体、調理従事者便3検体からノロウイルス6IIを検出した
2	東部	2.20	26	15	0 飲食店提供料理	ノロウイルス	飲食店(旅館)	患者便7検体中7検体、調理従事者5検体中2検体からノロウイルス6IIを検出した
3	大分市	7.27	11	4	0 飲食店提供料理	カンピロバクター・ジェジュニ	飲食店(一般)	
4	北部	8.27	12	7	0 飲食店提供料理	腸管出血性大腸菌	飲食店	患者便3検体中3検体から腸管出血性大腸菌0157を検出した
5	西部	9.30	2	2	0 ツキヨタケ	植物性自然毒	その他(自然)	
6	西部	12.28	21	7	0 焼きガキ(推定)	ノロウイルス	飲食店(一般)	患者便5検体中4検体、調理従事者便4検体中1検体からノロウイルス6IIを検出した
計			117	64	0			

平成28年 ('16)

No.	保健所名	発生月日	患者数	患者数	死者数	原因食品	病因物質	原因施設	備考
1	東部	1.11	142	55	0	飲食店提供料理	ノロウイルス	飲食店(旅館)	患者便6検体中6検体、調理従事者便5検体から3検体からノロウイルスGII.17を抽出した。
2	西部	2.3	89	34	0	飲食店提供料理	ノロウイルス	飲食店(旅館)	患者便15検体中13検体、調理従事者11検体中4検体からノロウイルスG1を抽出した。
3	大分市	2.4	252	158	0	仕出し弁当	ノロウイルス	飲食店(旅館)	
4	東部	5.29	25	14	0	飲食店提供料理	ノロウイルス	飲食店(旅館)	患者便4検体中4検体、調理従事者3検体中1検体からノロウイルスG1.4を抽出した。
5	東部	8.1	2	2	0	ラブラ	アトロトロキシン	家庭	知人から譲渡されたフグ料理を喫食した。
6	東部	8.15	511	35	0	寿司	黄色ブドウ球菌	飲食店(一般)	
計			1,021	298	0				

平成29年 ('17)

No.	保健所名	発生月日	患者数	患者数	死者数	原因食品	病因物質	原因施設	備考
1	東部	2.11	34	25	0	飲食店提供料理	ノロウイルス	飲食店(仕出し)	
2	西部	2.23	424	53	0	飲食店提供料理	ノロウイルス	飲食店(一般)	
3	大分市	2.26	99	27	0	飲食店提供料理	不明	飲食店(一般)	
4	大分市	2.26	220	52	0	飲食店提供料理	ノロウイルス	飲食店(一般)	
5	東部	5.5	55	12	0	飲食店提供料理	クトア・セブレン・ファンクター	飲食店(旅館)	患者便4検体中2検体からクトア・セブレン・ファンクター遺伝子を抽出した。
6	大分市	8.9	107	8	0	飲食店提供料理	サルモネラ属	飲食店(一般)	患者便7検体中3検体からサルモネラ属を抽出した。
7	北部	9.25	7	5	0	飲食店提供料理	ノロウイルス	飲食店(一般)	患者便5検体中5検体、調理従事者3検体中1検体からノロウイルスGIIを抽出した。
8	南部	10.13	3	3	0	ツキタケ	植物性自然毒	家庭	患者便6検体中5検体からカンピロバクター・ジェジュニを抽出した。
9	東部	10.23	31	10	0	飲食店提供料理	カンピロバクター・ジェジュニ	飲食店(一般)	患者便3検体中2検体からカンピロバクター・ジェジュニを抽出した。
10	大分市	10.30	3	3	0	飲食店提供料理	カンピロバクター・ジェジュニ	飲食店(一般)	患者便3検体中2検体からカンピロバクター・ジェジュニを抽出した。
11	北部	11.20	12	4	0	飲食店提供料理	カンピロバクター・ジェジュニ	飲食店(一般)	患者便3検体中2検体からカンピロバクター・ジェジュニを抽出した。
12	北部	12.11	3	3	0	飲食店提供料理	カンピロバクター・ジェジュニ	飲食店(一般)	患者便3検体中3検体からカンピロバクター・ジェジュニを抽出した。
計			998	206	0				

平成30年 ('18)

No.	保健所名	発症月日	患者数	患者数	死者数	原因食品	病原体	原因施設	備考
1	西部	1. 7	149	29	0	飲食店提供料理	ノロウイルス	飲食店(一般)	患者便6検体中6検体、調理従事者12検体中3検体からノロウイルスGIIを検出した。知人から譲渡されたフグの皮を入れたみそ汁を喫食した。
2	北部	1. 21	2	0	シロウサイフク(権定)	ノロウイルス	家庭	飲食店(一般)	患者便2検体中2検体、調理従事者13検体中1検体からノロウイルスGIIを検出した。
3	中部	2. 13	55	12	0	飲食店提供料理	ノロウイルス	飲食店(一般)	
4	東部	2. 13	35	12	0	飲食店提供料理	ノロウイルス	飲食店(一般)	
5	東部	2. 20	16	16	0	飲食店提供料理	ノロウイルス	飲食店(一般)	
6	大分市	3. 26	90	32	0	飲食店提供料理	ノロウイルス	飲食店(一般)	
7	大分市	3. 29	265	18	0	飲食店提供料理	ノロウイルス	飲食店(一般)	患者便6検体中6検体、調理従事者4検体中2検体からノロウイルスGIIを検出した。
8	東部	4. 9	200	34	0	飲食店提供料理	ノロウイルス	飲食店(一般)	患者便8検体中8検体、調理従事者1検体中1検体からノロウイルスGIIを検出した。
9	豊後	4. 11	6	4	0	飲食店提供料理	ノロウイルス	飲食店(一般)	患者便3検体中3検体からクドア・セブテンフンククター遺伝子を検出した。
10	東部	4. 15	105	22	0	飲食店提供料理	クドア・セブテンフンククター	飲食店(一般)	患者便2検体中2検体からクドア・セブテンフンククター遺伝子を検出した。
11	西部	4. 20	27	24	0	飲食店提供料理	ノロウイルス	飲食店(一般)	患者便4検体中4検体、調理従事者1検体中1検体、調理従事者の家族1検体からノロウイルスGIIを検出した。
12	大分市	5. 19	10	7	0	飲食店提供料理	ノロウイルス	飲食店(一般)	
13	大分市	5. 19	8	6	0	飲食店提供料理	カンピロバクター・ジェジュニ	飲食店(一般)	
14	大分市	5. 27	12	10	0	ヒラメ刺身(権定)	クドア・セブテンフンククター	飲食店(一般)	
15	中部	5. 29	3	3	0	飲食店提供料理	カンピロバクター・ジェジュニ	飲食店(一般)	患者便6検体中5検体からカンピロバクター・ジェジュニを検出した。
16	大分市	7. 25	44	16	0	弁当	黄色ブドウ球菌	飲食店(弁当)	
17	大分市	7. 28	32	13	0	飲食店提供料理	カンピロバクター・ジェジュニ	飲食店(一般)	
18	西部	8. 27	1	1	0	ファミリーマート	植物性自然毒	家庭施設	
19	北部	8. 31	79	36	0	ザハの塩焼き	ヒスタミン	飲食店(料理店)	ザハの塩焼きからヒスタミンを検出した。
20	東部	11. 10	22	12	0	ヒラメの刺身	クドア・セブテンフンククター	飲食店(料理店)	患者便5検体中4検体、ヒラメのエンガワからクドア・セブテンフンククター遺伝子を検出した。
21	東部	12. 16	27	7	0	飲食店提供料理	カンピロバクター・ジェジュニ	飲食店(一般)	患者便4検体中2検体からカンピロバクター・ジェジュニを検出した。
計			1,134	316	0				

令和元年 ('19)

No.	保健所名	発症月日	患者数	患者数	死者数	原因食品	病原体	原因施設	備考
1	大分市	3. 22	4	4	0	ヒラメ刺身(権定)	クドア・セブテンフンククター	飲食店(一般)	患者便4検体中3検体からカンピロバクター・ジェジュニを検出した。
2	西部	4. 14	10	9	0	飲食店提供料理	カンピロバクター・ジェジュニ	飲食店(一般)	患者便3検体中2検体、調理従事者1検体からノロウイルスGIIを検出した。
3	大分市	5. 5	9	8	0	飲食店提供料理	ノロウイルス	飲食店(一般)	患者便4検体中4検体から腸管出血性大腸菌0157を検出した。
4	北部	6. 23	71	15	0	飲食店提供料理	腸管出血性大腸菌	飲食店(一般)	患者便3検体中2検体から腸管出血性大腸菌0157を検出した。
5	大分市	10. 25	183	33	0	弁当	黄色ブドウ球菌	飲食店(弁当)	
6	大分市	12. 14	92	57	0	飲食店提供料理	ノロウイルス	飲食店(一般)	患者便11検体、調理従事者1検体からノロウイルスGIIを検出した。
計			369	126	0				

令和2年 ('20)

No.	保健所名	発症月日	患者数	患者数	死者数	原因食品	病原体	原因施設	備考
1	中部	1. 7	40	31	0	弁当	ノロウイルス	飲食店(一般)	患者便8名、調理従事者1検体からノロウイルスGIIを検出した。
2	豊後	1. 25	21	10	0	ヒラメ刺身	クドア・セブテンフンククター	飲食店(一般)	患者便3検体中1検体からクドア・セブテンフンククターを検出した。
3	西部	3. 22	10	7	0	鶏の肝菜し	カンピロバクター・ジェジュニ	食肉販売店	患者3名の便からカンピロバクター・ジェジュニを検出した。
4	中部	7. 6	13	13	0	自家製イオンドリンク	銅	福祉施設	ドリンクから銅を検出した。
5	西部	9. 6	12	11	0	鶏刺し等	カンピロバクター・ジェジュニ	食肉販売店	患者1名の便からカンピロバクター・ジェジュニを検出した。
計			96	72	0				

【全国の食中毒発生状況】

令和 2年	887件	患者数14,613人	死亡者 3人
令和 元年	1,061件	患者数13,018人	死亡者 4人
平成30年	1,330件	患者数17,282人	死亡者 3人
平成29年	1,014件	患者数16,464人	死亡者 3人
平成28年	1,139件	患者数20,252人	死亡者14人

【大分県の食中毒発生状況】※（ ）は大分市分

令和 2年	5(0)件	患者数 72(0)人	死亡数0(0)人
令和 元年	6(4)件	患者数126(102)人	死亡数0(0)人
平成30年	21(6)件	患者数316(84)人	死亡数0(0)人
平成29年	12(4)件	患者数206(91)人	死亡数0(0)人
平成28年	6(1)件	患者数298(158)人	死亡数0(0)人